FinePlay!!

豊中市立第五中学校
第２学年 ６５期 No.11
２０１８年6月１５日(金)

第1回実力考査講評

初めての実力考査はいかがでしたか？　いつもの定期考査とはちがい、１・２年からこれまで習ったことすべてが出題範囲ということで、どのように対策したらよいのかわからず当日を迎えた･･･という人も少なくなかったのではないでしょうか。今すべきことは、自分の答案用紙をしっかりと見直して、「どこができていて、どこを改善すべきなのか」という点を把握することです。この振り返りを日々の家庭学習にどのように計画していくのか。次回９月の実力考査に向けての対策を少しでも早く立てていこう。まだ始まったばかりです！がんばれ！６５期！

	教科担当よりコメント
国語	はじめて見る問題に四苦八苦したようですが、問題を解く順序を間違えて、最後まで解ききれなかったひとが多数いたのには少し残念です。実力テストだからといって、特別なことをやるのではなく、日ごろからの積み重ねが出た結果でした。普段から皆さんには伝えていることですが、暗記に頼っていては点数アップは到底望めません。人間の脳は当てになりませんし、暗記したところで、翌日には半分以上頭から抜け出ていますよ。教科書を暗記しても、入試には出題されることはありません。本当に必要なのは応用力です。さまざまな範囲から出題されていますので、幅広い知識と、何を問われているかを読み取る読解力をつける努力を「毎日」積み重ねてください。
数学	初めての実力考査、お疲れ様でした。今まで学習した全範囲の中から基礎から標準レベルの問題を中心に出題しました。数学には大きく分けて「代数(計算)」「関数」「図形」の 3 分野がありますが、今回の結果でどの分野を補強すべきかをまず分析してください。２回目以降、問題の難易度も上昇していきますが、この上昇に対応できるように力つけていってほしいです。十分な結果が出なかった人は、これであきらめるのではなくこれからが勝負です。がんばっていきましょう。
理科	１ 人体(2 年)　２火山(1 年)　３化学反応(2 年)　４力・圧力(1 年)　５アラカルトの１，２年全範囲から出題しました。忘れている分野も多くあったのではないでしょうか？2 回目の実力考査も同様に１，２年＋３年の細胞から出題になります。少しずつ復習してください。全体を通して、計算の苦手さ、漢字ミスが目立ちました。しっかり復習しましょう。

社会	初めての実力テストでしたね。自分の結果をどう分析しましたか？ 自分のできていないところ、苦手なところをしっかりと知ることが大切です。 テストではやっぱり、1、2 年生の頃に習ったところを間違っている人がたくさんいました。内容としては大切な語句なのですがやはり、頭から抜けているのでこれから復習を 1 日 15 分からでも、1 日 3 ページからでも、とにかくコツコツ前に進んでいこう。くじけずに、これから成長していこうという気持ちを持って、またこれから頑張っていきましょう。
英語	テスト返却された日、家に帰ってから自分の答案用紙を見直しましたか？この質問に YES と答えられた人は、今後の定期考査・実力考査ともに特段の心配はありません。そのままの姿勢で、コツコツと日々の努力を積み重ねてください。「NO･･･何もやっていません」と黙ってしまった人は、まず自分の答案用紙を見直すことからはじめてください。自分の弱点、自分が理解していない点は何なのか？を確認（知る）ことからやりましょう。テスト返却時にみなさんに伝えたことをもう一度ここに記しておきます。 ① 実力考査も入試問題も問題内容の６～７割が１・２年生の学習範囲です。９月の実力考査に向けて対策するなら、１・２年生のところからはじめること。 ② 英単語問題での正解を増やすなら、１・２年生の教科書、日曜日～月曜日、１月～１２月、家族（父、母、兄、姉･･･）からはじめること。覚えたら、即点数に響くのは英単語です。 ③ 長文対策は、自分で本屋さんに行ってみて、自分の英語のレベルで読めそうな問題集を探してみることから。お金がかかることなので、おうちの方とよく相談して。どうしても入手できなければ、菅谷に相談してください。長文読解は、一番気が乗らない分野です。だからこそ、今から対策しておかないと、ますます読むのがイヤになります。初めは短い英文からでいいのです。 以上①②③の一つからでもいいのでやってみてください。そして続けていきましょう。